

活 力 あ ふ れ 感 性 息 づ く 芸 術 文 化 の ま ち 尾 道

こ う ほ う  
**おのみち**

Onomichi City 平成27年(2015) **11**月号 No.1010



特集

**キラリ★地域の達人**  
**～尾道大好き!～**



## 因島総合支所・百島支所設計の最優秀者を選定

22世紀の子どもたちに誇れる  
公共空間づくりを目指して

設計者を選定する公開プレゼンテーション・ヒアリングを次のとおり開催し、最優秀者を選定しました。

### 因島総合支所

10月25日(日) 因島総合支所(1次選考12社のうち、6社提案)

#### せとうちスポット 『しまの駅』



新庁舎イメージ(無断転載を禁止します)

#### 最優秀者

・株式会社あい設計(広島市)

※今回のプレゼンテーションは、提案者の技術力・提案力を推し量るものであり、設計者の提案を新庁舎に採用することを決定したものではありません。

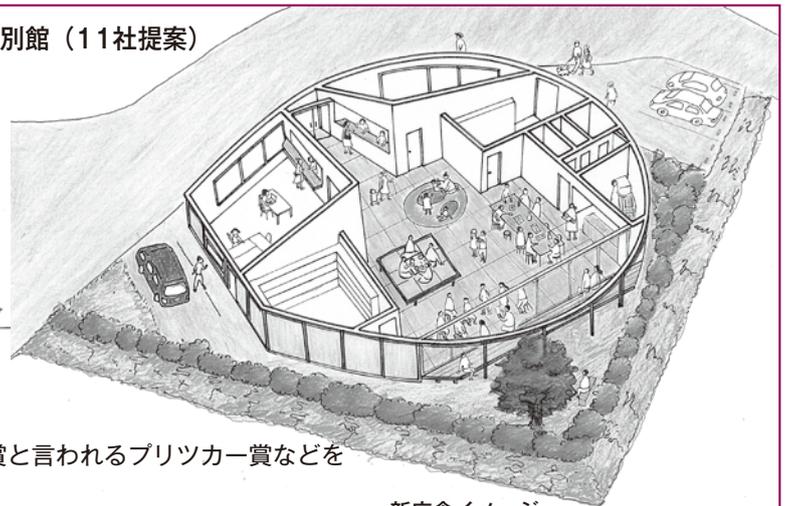
☎因島総合支所市民生活課(☎0848-26-6201)

### 百島支所

10月2日(金) 公会堂別館(11社提案)

#### 百島みんなの家

～子どもからお年寄りまで楽しく集う～



新庁舎イメージ  
(無断転載を禁止します)

#### 最優秀者

・株式会社伊東豊雄建築設計事務所  
(東京都渋谷区)

※代表取締役の伊東豊雄さんは、建築界のノーベル賞と言われるプリツカー賞などを受賞した、世界的に著名な建築家です。

☎総務課(☎0848-38-9332)



## 安全・安心のまちづくりを目指して



Q: ニュースで見ると手すりはずれてしまった建物と同じように、市役所もずれていると聞きましたが大丈夫?

A: 本館棟と増築棟の手すりが、最大で3.5cmずれています。(右の写真のとおり)

本館棟や公会堂は、50年以上前の工法で建てられているため、建物を支える杭は強固な地盤に届いていません。

新庁舎では、強固な地盤まで杭を設置することで、安全・安心な建物にすることができます。



※市ホームページでもこれまでの経緯をお知らせしていますので、ご覧ください。 ☎総務課(☎0848-38-9334)

特集

# キラリ★地域の達人 ～尾道大好き!～

社会が複雑化し、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化する中で、これからの教育は、学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てていくことが、これまで以上に大切になっています。

地域には、幅広い知識や経験、特技を持つ人がたくさんいます。これらの人々が、学校支援ボランティアや放課後子ども教室の指導員として、さまざまな活動を行っています。

今回は、学校と地域をつなぐ活動を紹介します。

☎生涯学習課(☎0848-20-7444)

## 地域で子どもを見守り、育てたい!



向東小学校での「ゴーヤを植える会」の取り組み

### ★ 学校支援ボランティア ★ (地域教育支援活動促進事業)

地域教育支援活動促進事業は、学校を支援するため、学校が必要とする活動について、地域の人々をボランティアとして派遣する組織、いわば地域に「学校の応援団」をつくるものです。これまでも各学校では、地域のボランティアの人々の協力を得ながら、学校運営や教育活動を行っており、そうした取り組みをさらに発展させ組織的なものとし、より効果的な学校支援を行おうとするものです。

現在、市内7校で、登下校の見守りや学習支援、環境整備など、464人の学校支援ボランティアの人々が支援に携わっています。上の写真は、その一例で、向東小学校での学校支援ボランティア「ゴーヤを植える会」の取り組みの様子です。

# ★放課後子ども教室★ (放課後子ども教室推進事業)

放課後などに子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設けるとともに、さまざまな体験を通して、心豊かでたくましい子どもを育成する環境づくりを推進することを目的とし、平成19年度から、「放課後子ども教室推進事業」を始めました。

現在、市内11カ所に、「放課後子ども教室」を開設しており、228人の地域の指導員さんがボランティアで活躍しています。

## 浦崎放課後子ども教室

103人の児童が参加しています!



子どもたちと指導員の皆さん

### ●この教室の魅力は何ですか

毎年、保護者説明会を行い、活動方針、活動内容、児童の心得、指導者の心得を相互理解し、「安全・安心」を最優先に、無理のない活動を行っています。平成21年には、優れた取り組みを行っている教室として、文部科学省の「放課後子ども教室推進表彰」を受けました。

### ●特徴的な活動を教えてください

四季折々の行事を取り入れ、子どもたちの豊かな感性を育てています。また、小学校のお宝、アメリカから贈られた「友情の青い目の人形ドリス」の学習や毎年8月には、広島平和公園へ行き、現地での平和学習を行っています。

## 木ノ庄西放課後子ども教室

### ●この教室の魅力は何ですか

7人の指導員で活動しています。常に、児童の様子について、保護者と連携しながら、季節に応じた内容や伝統文化に関わる内容を計画しています。活動を通して、発見・達成感・満足感が実感できる場にするを大切にしています。

### ●指導員として、活動を通じて、将来の夢や目標はありますか

子どもたちが地域をはじめ、より多くの人に指導を受け、多様な体験ができることを望んでいます。そして伝統文化、地域の良さを知ってほしいと願っています。



指導員 中田富士子さん  
(活動:クッキングなど)

## 土堂放課後子ども教室

### ●普段、どのような活動をしていますか

折り紙やコマ回し、フットベースボールなど、異学年の児童と一緒に楽しんでいます。

### ●どのようなときに、指導員としての”やりがい”を感じますか

教室の外で、子どもたちに会ったとき、元気にあいさつしてくれるので、嬉しく思います。また、高学年が低学年の児童に優しく気配りをしながら、面倒を見ている姿を見ると、子どもたちの持っている力に気付かされ、成長をそばで確認することができ、とてもやりがいを感じます。



指導員の皆さん  
(活動:昔あそびなど)

## 重井放課後子ども教室

楽しくやっていますよ!



コーディネーター 柏原幸子さん

### ●この教室の魅力は何ですか

なんと言っても、自然観察です。夏休みの早朝登山と大浜八重子島での生き物観察、冬季の因島北部バードウォッチングには、保護者も参加し、楽しんでいます。

### ●活動している時の子どもの様子はどうですか

子どもたちは、とても元気です。特に、ものづくりや体を動かす活動は生き生き取り組んでいます。「楽しかった」、「また、やりたい」という声をよく聞きます。

### 西藤放課後子ども教室



指導員 小林 仁さん  
(活動:ものづくりなど)

#### ●どのような活動を行っていますか

竹細工で動物、ペットボトルで風車、牛乳パックで印鑑などを作っています。また、西藤の歴史・文化・民話なども伝えています。

#### ●活動で工夫している点を教えてください

ものづくりは、生活に役立つものを作っています。喜びと感動を味わい、郷土に愛着と誇りをもち、豊かな心を育てるよう取り組んでいます。

### 長江放課後子ども教室

子どもの気になる様子には、どう寄り添い、声かけをしていくか、学校と指導員で話し合い、内容を共有しています。

子ども教室が、子どもたちにとって、安心して健やかに過ごせる場所になるよう、これからも、学校と連携していきます。

子どもたちから、  
元気をもらっています!



指導員の皆さん  
(活動:かるた遊びなど)

### 三成放課後子ども教室

私たち指導員は、さまざまな体験活動を通して、自主性・社会性を養い、心豊かでたくましい子どもに育つ環境づくりができるよう努めています。

これからも、子どもたちと一緒に、学びながら頑張りたいと思います。



指導員の皆さん  
(活動:折り紙など)

### 向島中央放課後子ども教室

子どもたちが大きくなったとき、友達と一緒にいただいたお茶の味、その中にも、おもてなしの心・思いやりの心があつたと気付いてくれることを楽しみに指導しています。

子どもたちと楽しく続けていきたいです。



指導員の皆さん  
(活動:煎茶など)

### 御調西放課後子ども教室

子どもたちから、いつも元気をもらっています。放課後子ども教室では、さまざまな体験ができます。

子どもたちの将来のために、何かに興味を持ってもらえるような、きっかけづくりの場にしていきたいと思っています。



指導員の皆さん  
(活動:抹茶)

### 久保放課後子ども教室

以前は、三つ怒って、二つ注意、気を取り直して一つ褒める指導方法でした。最近、大人の考えを押し付けずに、三つ褒めてみると、考えて行動する子どもたちが増えてきたことに気付きました。

これからも、子どもたちと一緒に成長していきたいと思っています。



指導員 山根武夫さん  
(活動:フットベースボール)

### 山波放課後子ども教室

子どもたちが、学校で習うこと以外のさまざまな体験をし、豊かな知識を持ち、将来の可能性と夢を広げていってほしいと、心から願っています。

これからも、指導員全員で力を合わせ、子どもたちに接していきたいです。



指導員 岡崎國弘さん  
(活動:ものづくりなど)

## 私たちは、「学校地域連携推進コーディネーター」です

私たちは、「学校支援ボランティア(地域教育支援活動促進事業)」と「放課後子ども教室推進事業」にかかわり、学校・地域の人との連絡調整や活動の支援など、円滑に進むようアドバイスやサポートを行っています。

地域の人が生き生きと活動に取り組んでいる姿を見たり、子どもたちが目を輝かせながら活動し、笑顔で「楽しかった!」「またやりたい!」という声をたくさん聞いたりしたときに、とてもやりがいを感じます。

これからも、学校と地域とのつなぎ役として、また、両事業の円滑な運営ができるよう、一生懸命支援していきたいと思っています。



吉光ハルミ 藤原さだめ